

DMG森精機株式会社

2019年度第3四半期

決算説明資料

2019年11月7日

1. 第3四半期決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

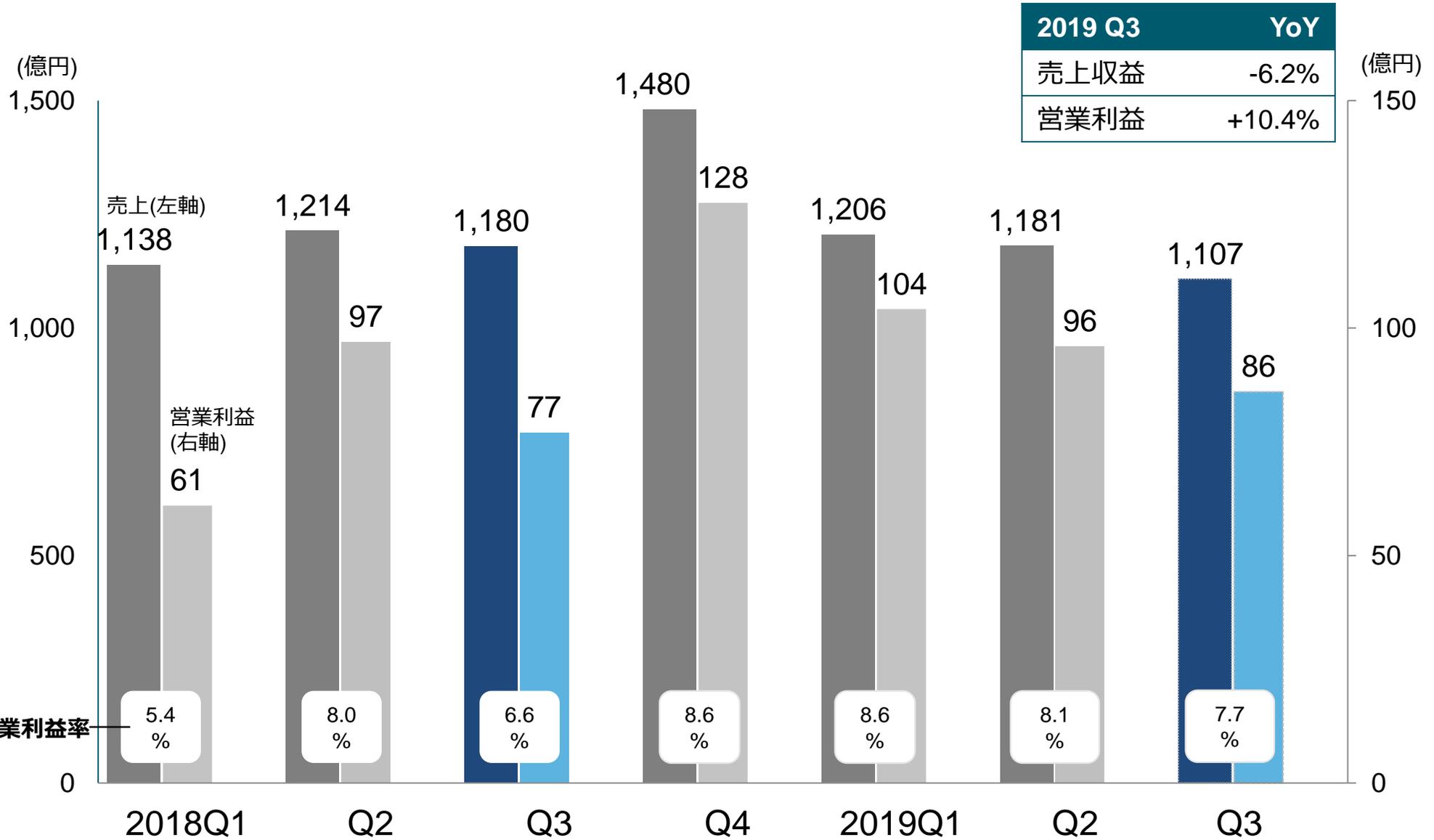
- ✓ EMO(9月)
- ✓ 自動化ランナップの拡張
- ✓ デジタル化進展
- ✓ アディティブマニュファクチャリング
- ✓ お客様との連携強化

- ✓ 1-9月 全社受注3,211億円(前年同期比22%減)
- ✓ 1-9月 売上高3,493億円(前年同期比1%減)、営業利益286億円(同22%増)
- ✓ EMO 2019 (9月)で自動化、デジタル化推進
- ✓ 5軸化・複合化・システム化により、1台当たり受注金額前年度比6%増
- ✓ 補修部品、サービス受注続伸(前年同期比7%増)
- ✓ 「my DMG MORI」導入、Webによる情報共有でお客様との連携強化
- ✓ 完全受注生産へ邁進中
- ✓ 年度業績予想修正 売上 4,850億円(従来 5,000億円)、営業利益 370億円(同 360億円)
- ✓ 1-9月 フリーキャッシュフロー-64億円黒字、年度末純有利子負債750億円程度(前年度末828億円)

(億円)	第3四半期累計(1-9月)		増減	通期 (1-12月)		
	2018年	2019年	(%)	2018年 実績	2019年 予想	2019年 従来予想
全社受注	4,122	3,211	-22.1	5,312	—	—
売上収益	3,532	3,493	-1.1	5,012	4,850	5,000
営業利益	235	286	+21.9	363	370	360
営業利益率	6.7%	8.2%		7.2%	7.6%	7.2%
金融収支	-36	-44		-52	-60	-60
(内、トミネーション・アグリメントに伴う 経済補償額)	(-16)	(-26)		(-25)	(-35)	(-35)
税引前利益	201	242	+20.5	313	310	300
当期利益	137	156	+14.0	194	205	200
親会社所有者帰属利益	134	153	+14.4	185	195	190
償却費(リース含む)	—	168		—	233	233
償却費(リース除く)	135	130		185	185	185
設備投資額	100	148		193	190	190
USD/JPY	109.6	109.2		110.4	109.0	110.0
EUR/JPY	131.0	122.7		130.4	122.0	122.2

2019年第4四半期：USD 110円 / EUR 120円

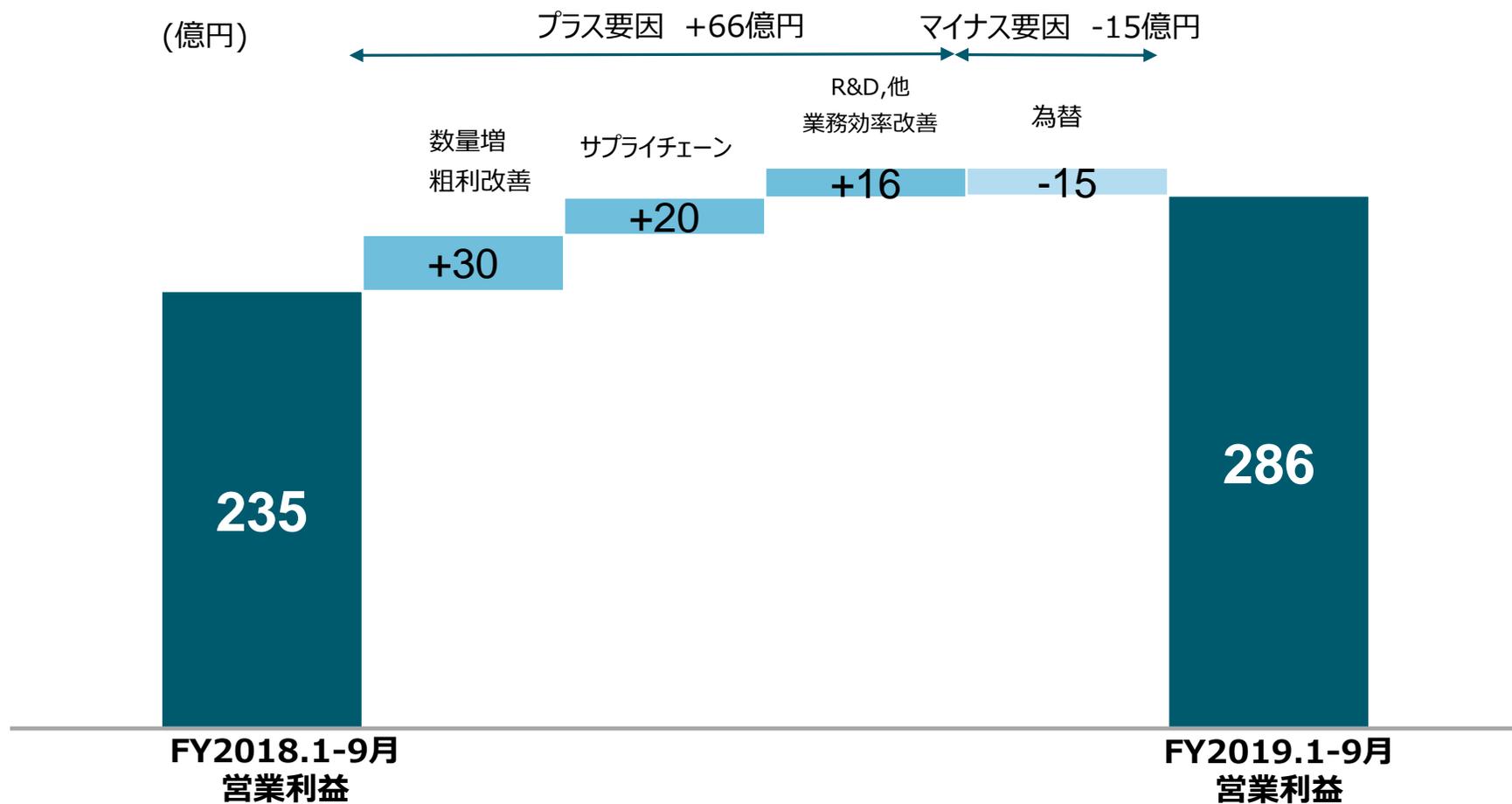
四半期業績推移



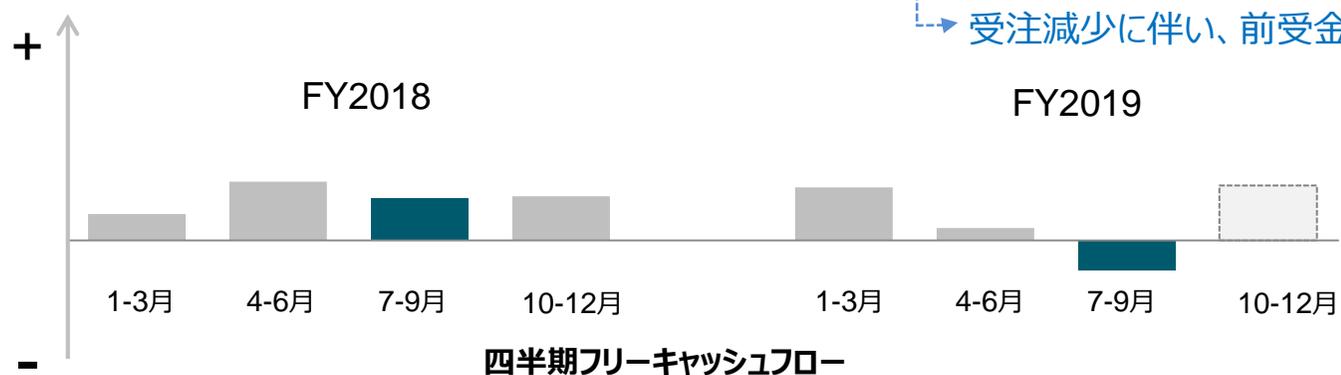
営業利益増減分析 - 2018年度第3四半期累計 VS 2019年度第3四半期累計

(億円)	FY2018.1-9	FY2019. 1-9	増減
売上高	3,532	3,493	-39

為替レート:	USD/円	FY2018.1-9月	FY2019.1-9月
		109.6	109.2
	EUR/円	131.0	122.7



(億円)	FY2018					FY2019				
	Q1	Q2	Q3	Q4	FY	Q1	Q2	Q3	Q4.E	FY.E
営業キャッシュフロー	78	135	105	175	494	130	38	43	149	360
税引前四半期利益	50	87	65	112	313	88	82	71	69	310
償却費	45	45	45	50	185	55	53	59	66	233
運転資本増減	58	18	-3	-27	46	35	-48	-51	54	-10
その他	-75	-15	-1	40	-50	-48	-49	-36	-40	-173
投資キャッシュフロー	-32	-31	-30	-97	-190	-36	-16	-96	-42	-190
(うち有形・無形資産 取得支出)	-30	-37	-32	-93	-193	-31	-53	-43	-	-
フリーキャッシュフロー	47	103	75	78	304	94	22	-52	107	170



貸借対照表サマリー -リース会計の影響により総資産が増加

資産の部

負債・資本の部

Net Debt (有利子負債 - 短期金融資産)
(億円)

2017年12月末 **1,057**



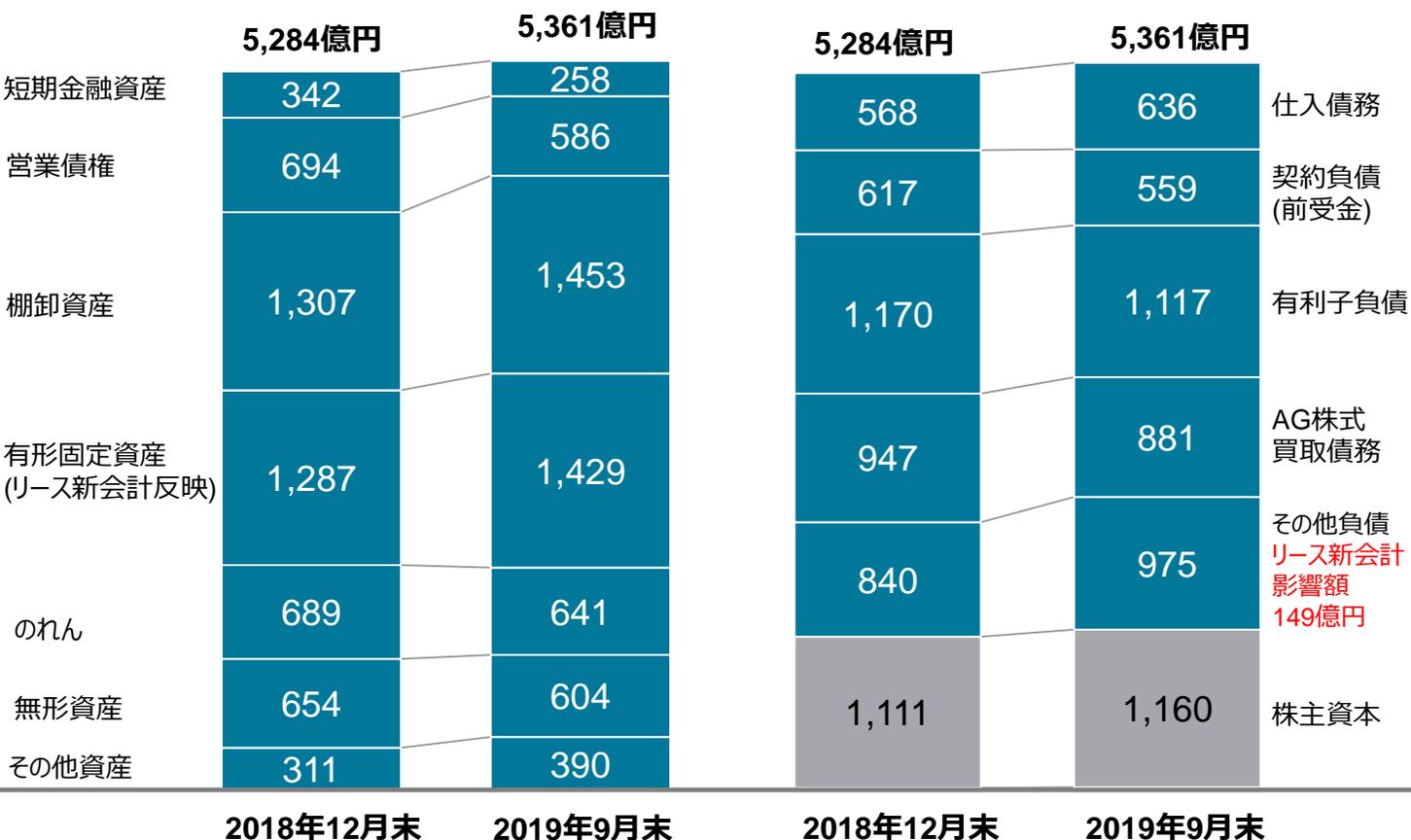
2018年12月末 **828**



2019年9月末 **859**



2019年12月末計画 **750**



AG負債資本合計(百万EUR)	2,440	2,598
期末EUR/JPYレート	127.0	118.0

1. 第3四半期決算概要

2. 事業環境

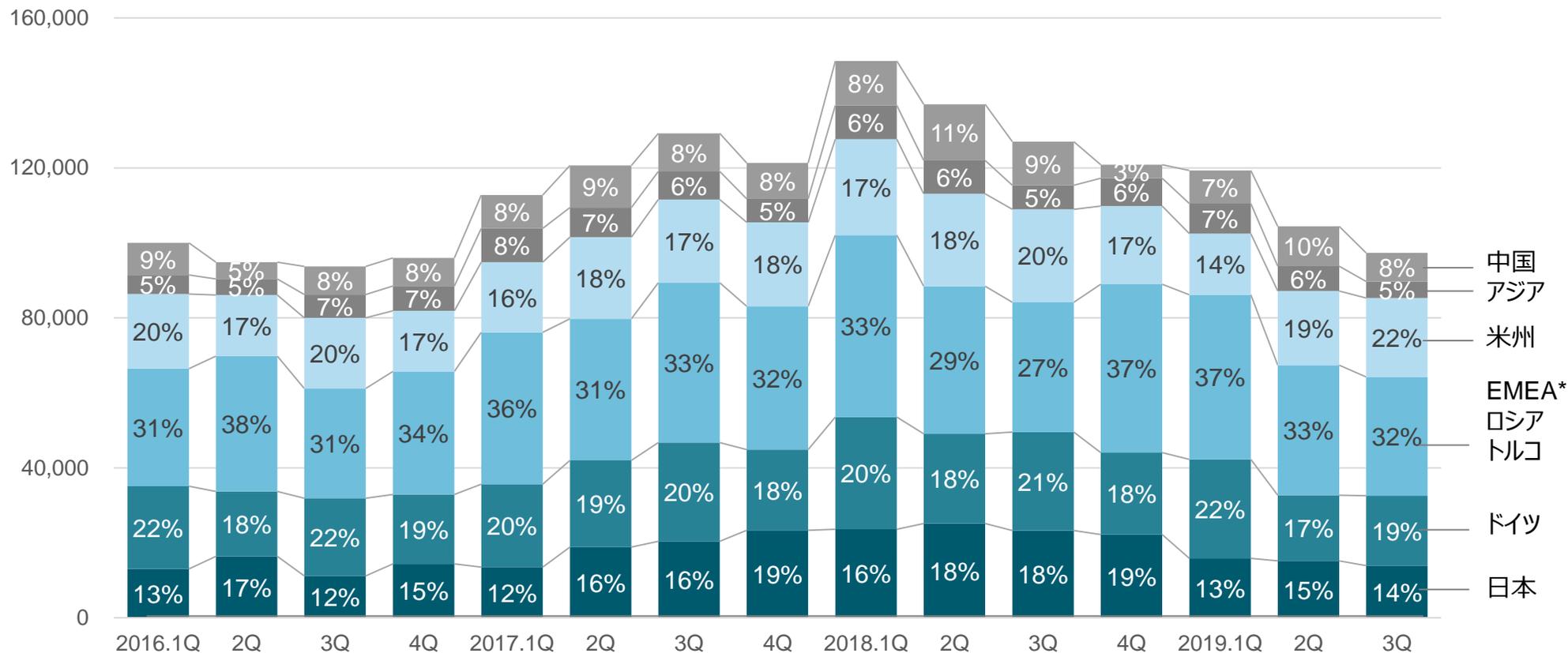
3. 重点施策

- ✓ EMO(9月)
- ✓ 自動化ランナップの拡張
- ✓ デジタル化進展
- ✓ アディティブマニュファクチャリング
- ✓ お客様との連携強化

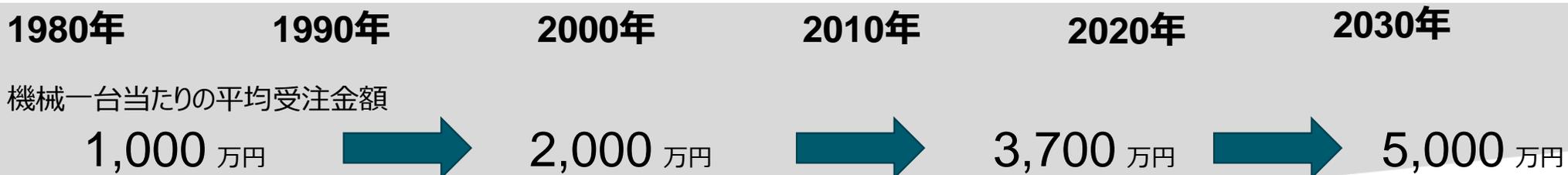
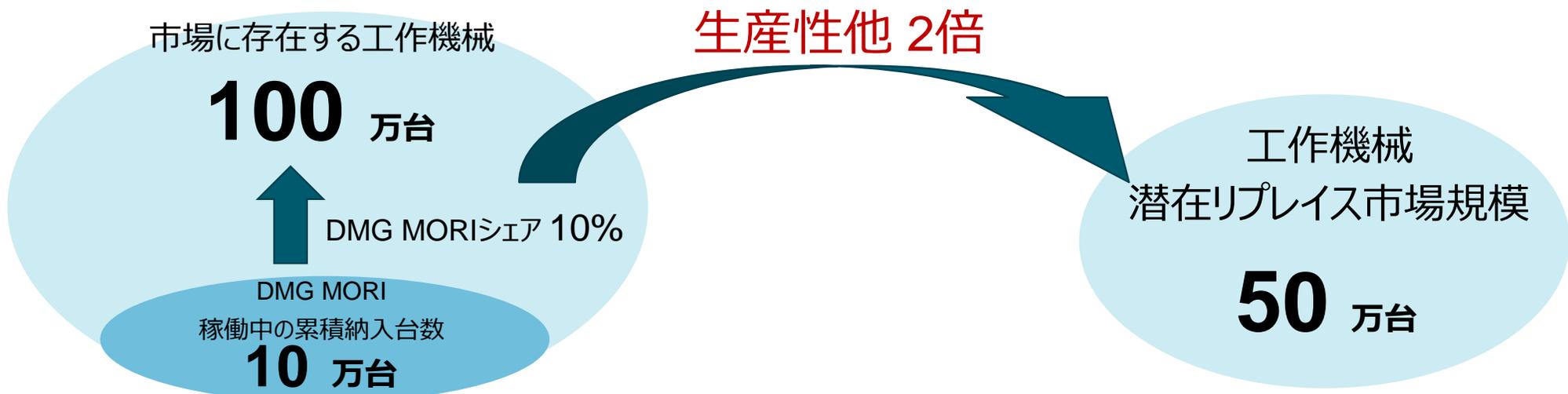
地域別受注構成 (連結受注)

※金額ベース

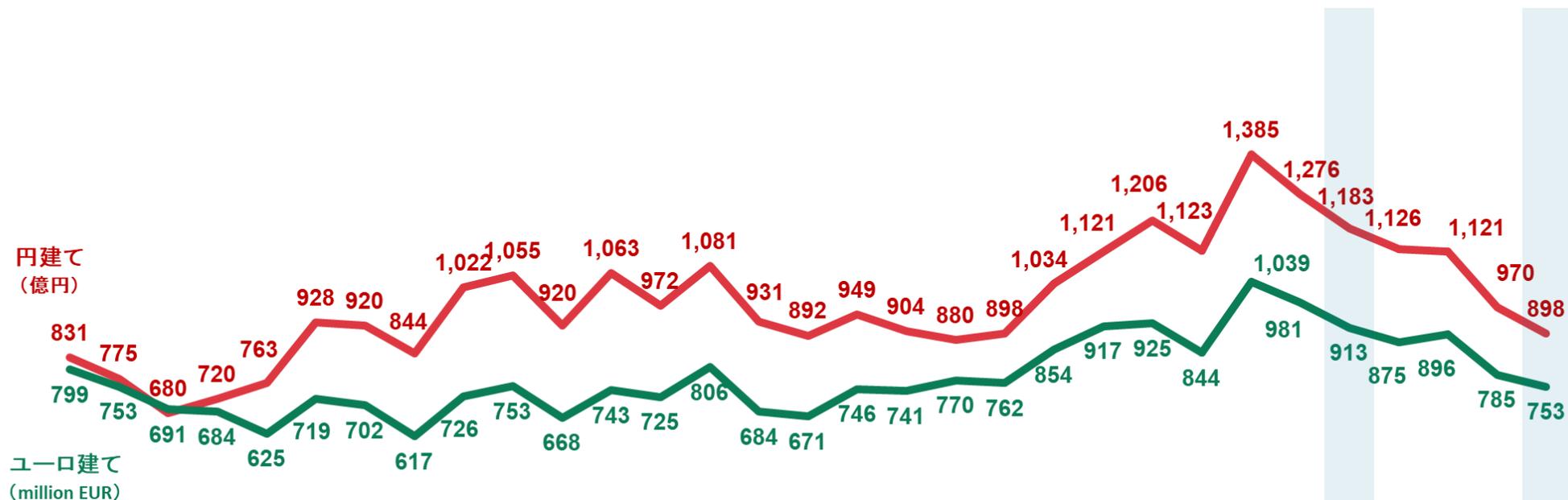
(百万円)



*Europe, the Middle East and Africa

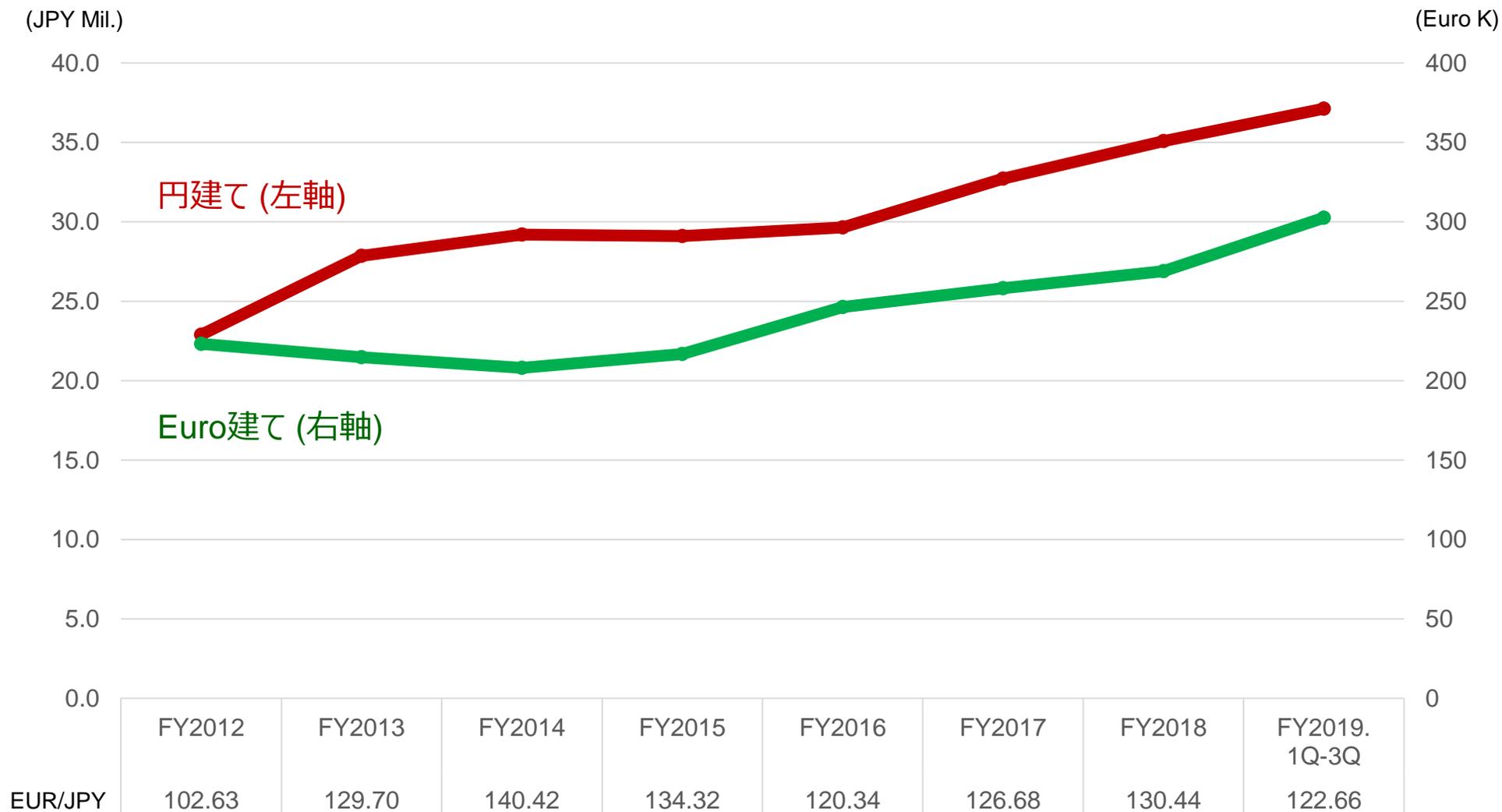


5軸化
複合化
自動化



	Jan-Mar FY12	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY13	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY14	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY15	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY16	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY17	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY18	Apr-Jun	Jul-Sep	Oct-Dec	Jan-Mar FY19	Apr-Jun	Jul-Sep
為替 USD	79.3	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	99.0	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1	121.4	122.2	121.5	115.5	108.2	102.4	109.3	113.7	111.1	111.1	113.0	108.3	109.1	111.5	112.9	110.2	109.9	107.4
(円)EUR	104.0	102.9	98.4	105.3	122.0	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	134.2	136.0	133.0	127.2	122.0	114.3	117.8	121.1	122.2	130.4	133.0	133.2	130.1	129.6	128.8	125.2	123.5	119.3

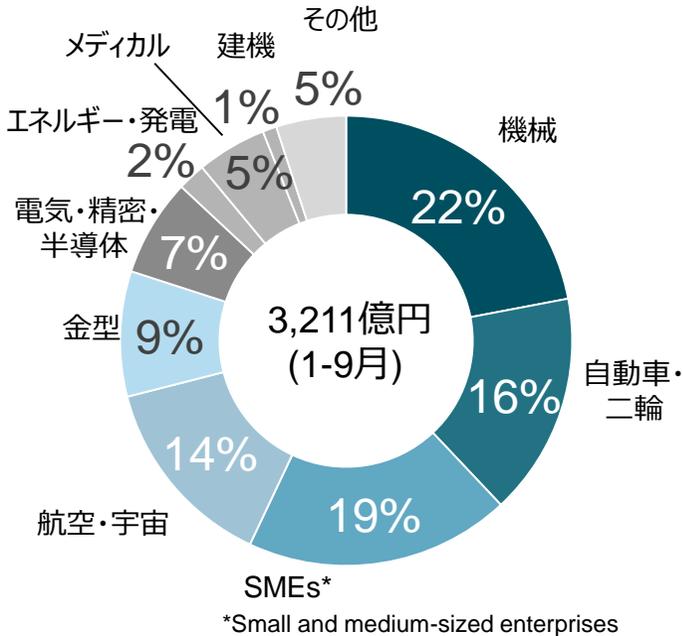
1台あたりの機械受注単価推移



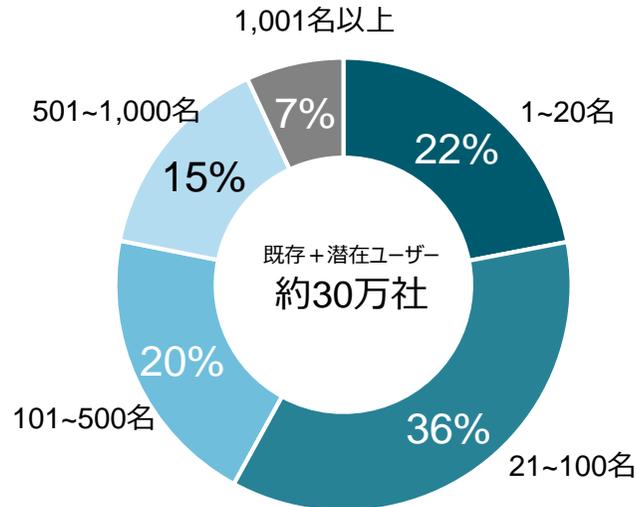
※金額ベース

FY2019 第3四半期累計

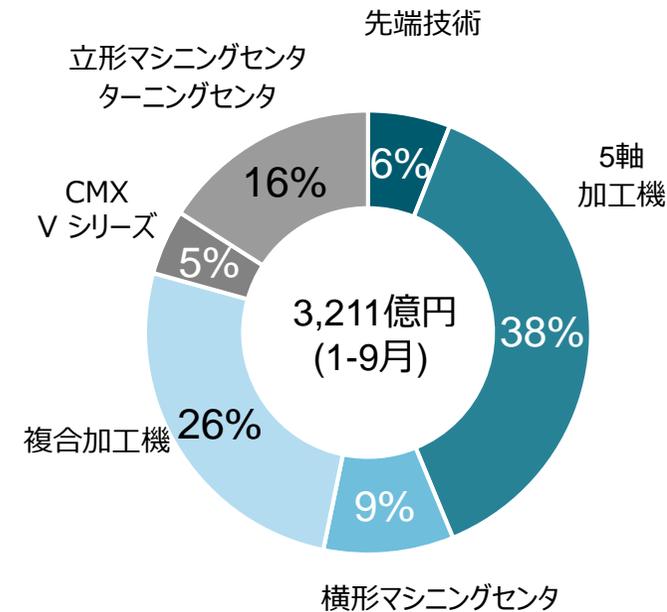
業種別



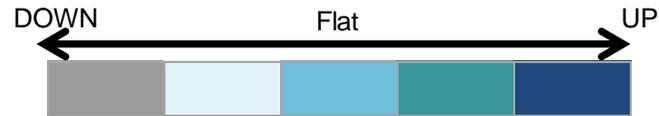
規模別



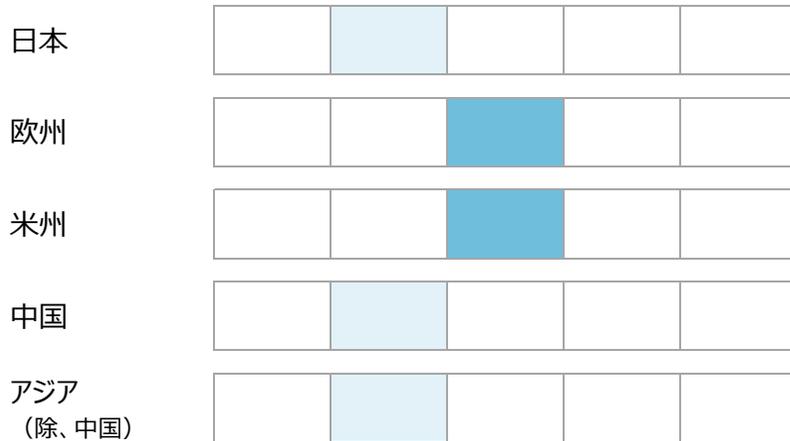
機種別



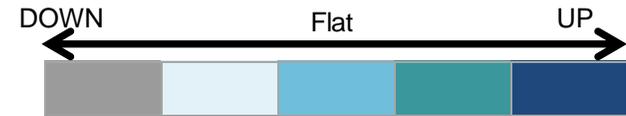
地域



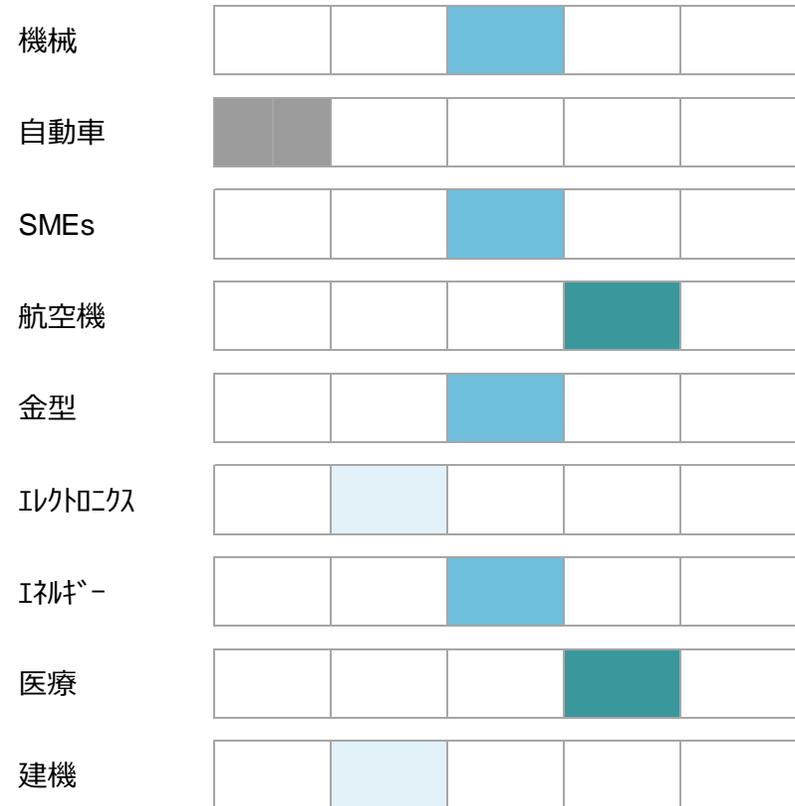
FY2019.Q3



業種



FY2019.Q3

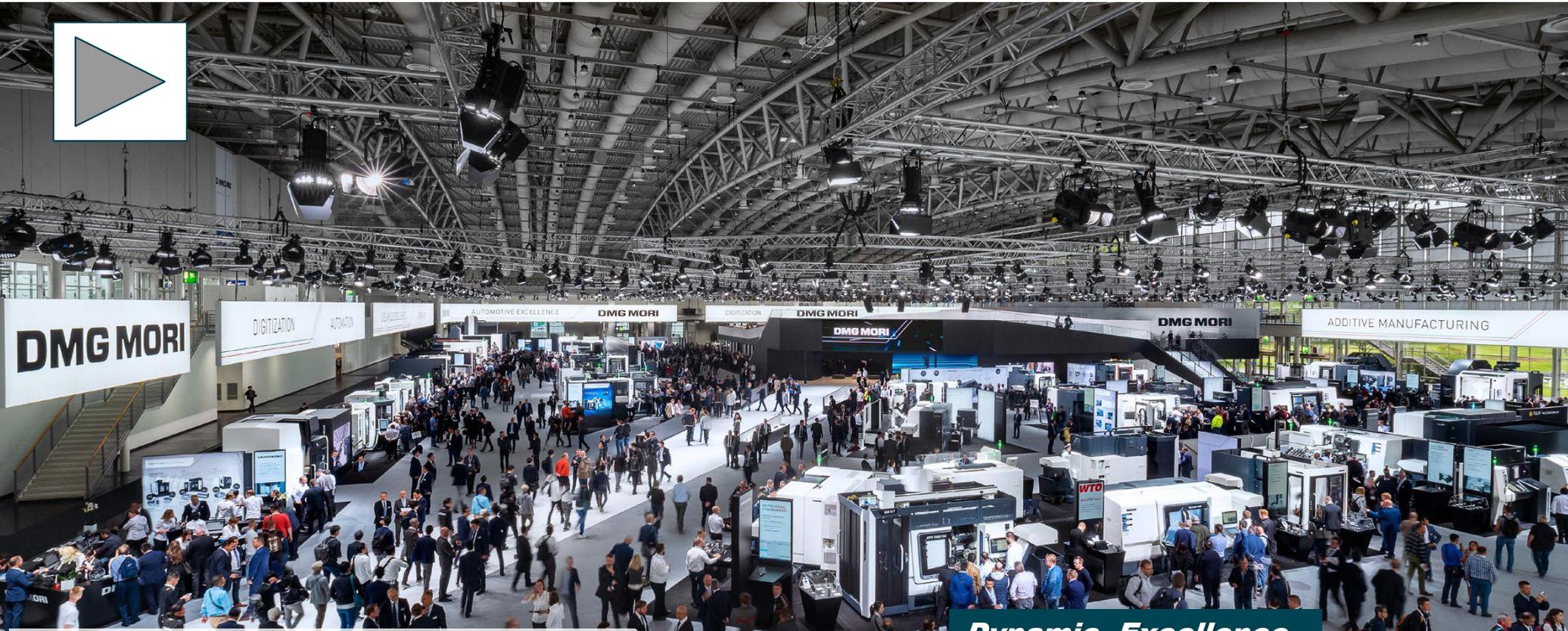
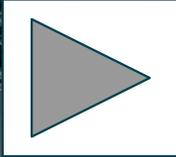


1. 第3四半期決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

- ✓ EMO(9月)
- ✓ 自動化ランナップの拡張
- ✓ デジタル化進展
- ✓ アディティブマニュファクチャリング
- ✓ お客様との連携強化



ハノーバー国際見本市会場
ホール2貸切り (>10,000㎡)
ブース来場者数 >15,000名

45

台出展

29

自動化
ソリューション

>30

デジタル
イノベーション

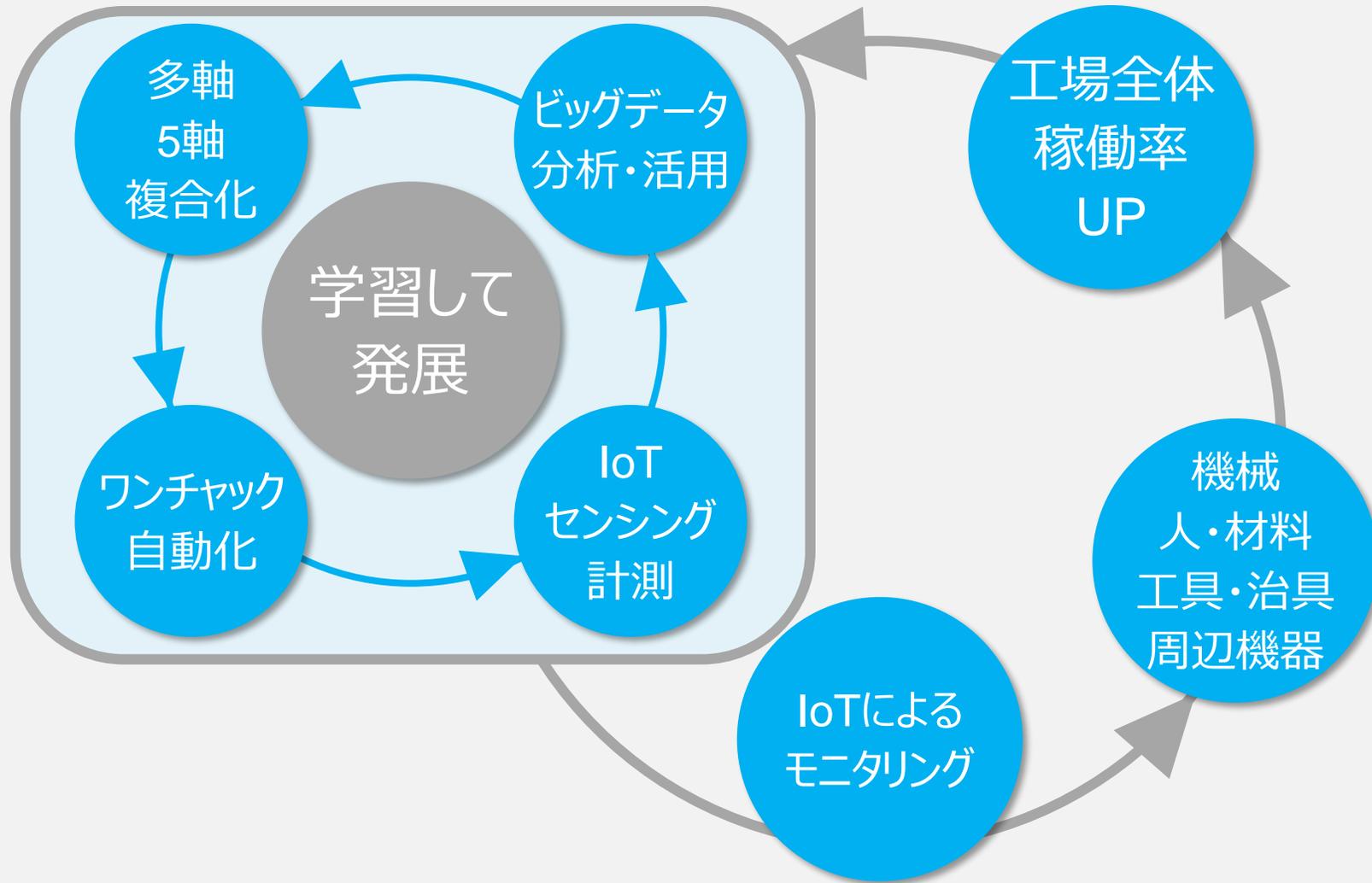
AM

アディティブ
マニファクチャリング

Dynamic. Excellence

- + 自動化
- + デジタル化
- + アディティブマニファクチャリング
- + テクノロジーエクセレンス
- + **DMQP**
(DMG森精機認定周辺機器)

- + 品質重視
- + 的確・迅速なサービス
- + 業務プロセス改善 / ERP
- + 人材育成
- + サステナビリティ / **SDGs**
(持続可能な開発目標)



DMG MORI AUTOMATION

4つの分類

12機種

51製品

WORKPIECE HANDLING

GANTRY LOADER



GX / GX T



SR

ROBOT



IMTR



Robo2Go vision



WH Cell



MATRIS



WH Flex

PALLET HANDLING

ROUND STORAGE SYSTEMS



PH



AWC



RPS

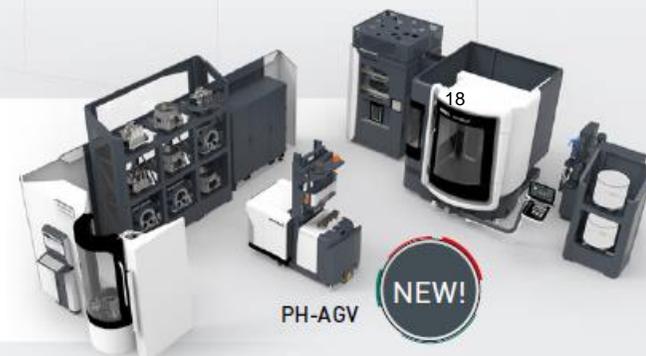
LINEAR STORAGE SYSTEMS



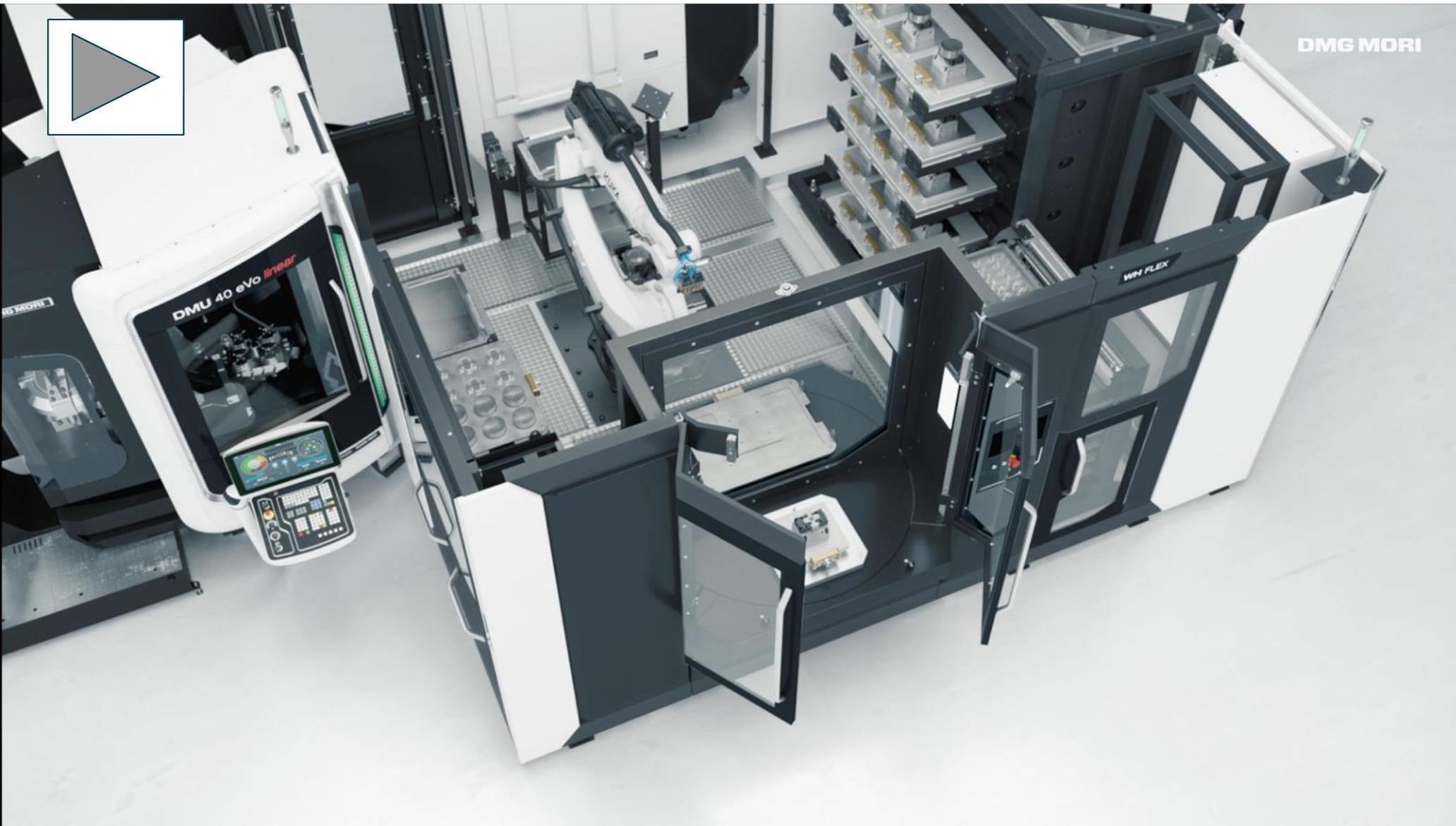
CPP

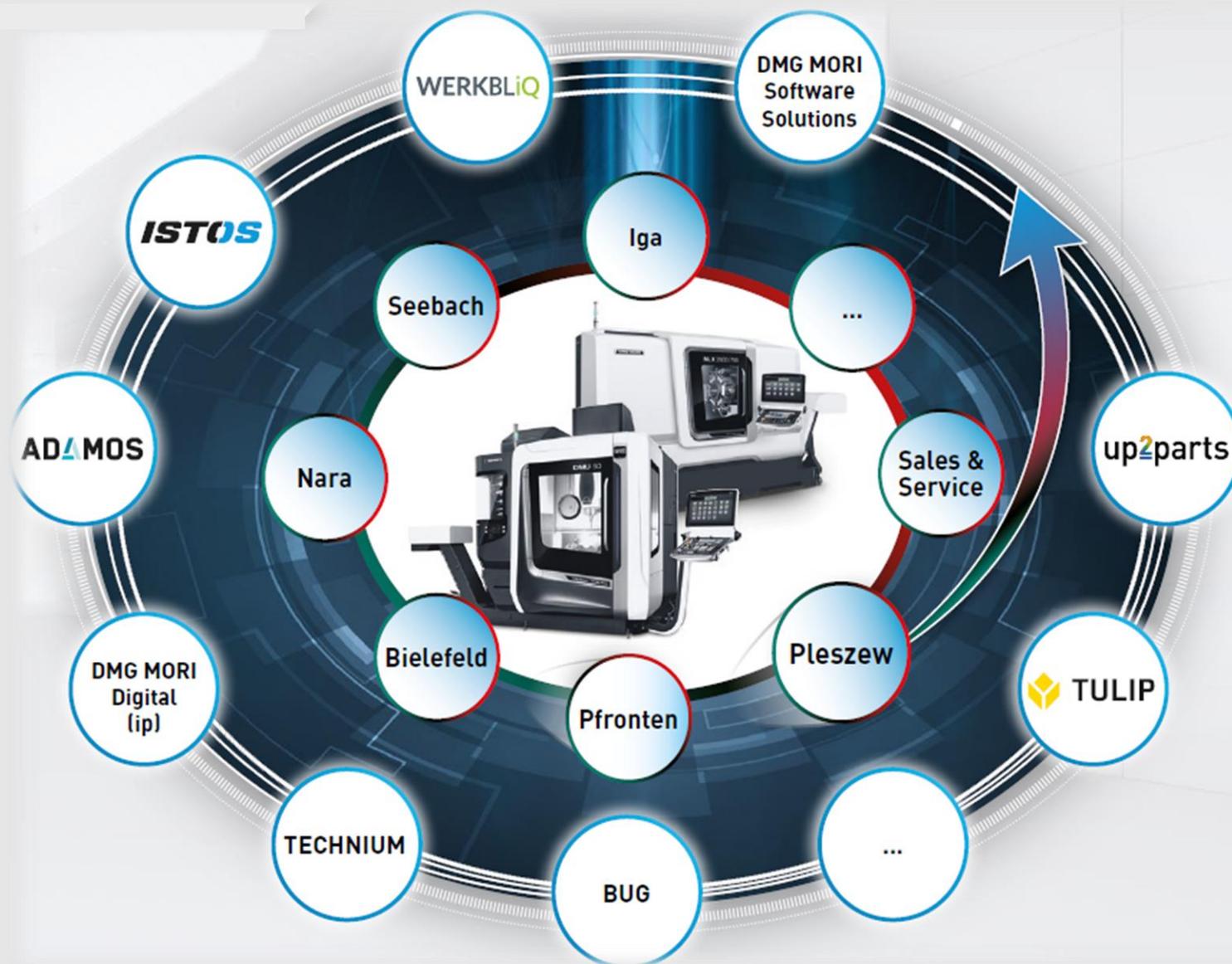


LPP



PH-AGV





my DMG MORI CUSTOMER PORTAL



お客様工場の
デジタル化へのゲートウェイ

■お客様の機械を
すべてWEBで管理

■お客様との密な
コミュニケーションを実現

YOUR HISTORY YOUR MACHINES

my DMG MORI

CUSTOMER PORTAL

YOUR DOCUMENTS

YOUR SERVICE REQUESTS

TULIP – “BUILD YOUR OWN APP”

フロンテン工場で実践中



サイクルタイム
25%削減

トレーニング時間
90%削減

直行率
98%改善

TULIP社：本社ボストン、従業員70名
2014年にマサチューセッツ工科大学メディア・ラボのエンジニアが設立

切削加工では不可能な

複雑形状

(Bio-Inspired/Tribology Design)

Powder-nozzle

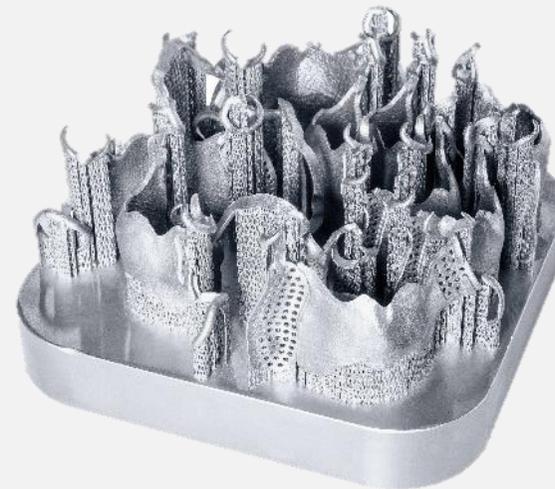


LASERTEC 65 *3D hybrid*

Powder-bed



LASERTEC 30 *SLM* 2nd Generation



軽量化

60%





チェコ：テクノロジーセンター新設

8月27日-30日 (オープニングデー)



ポーランド：FAMOT工場 オープンハウス

10月22日-25日
XXLの新しい生産工場の正式公開
展示スペース 36%拡大(1,274m²)

統合デジタル化



テーマ つながれ！オープンイノベーション
日程 8月30日-31日
開催地 株式会社中原製作所様工場（岡山県岡山市中区乙多見463）
出展機 中原製作所様設備機8台、当社貸出機2台



- ① インドのLakshmi Machine Works Limitedに生産委託
- ② 生産計画：CMX600 Vi 月10台



CMX 600 Vi

_____ Date _____
29 October 2019 | Tue.



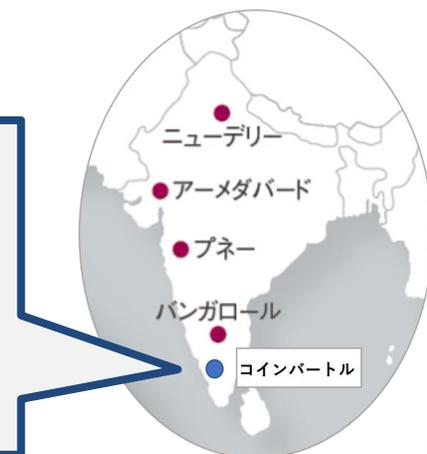
DMG MORI



<Lakshmi Machine Works Limited>

所在地: Arasur, Coimbatore - 641 407 Tamil Nadu, India

創立年: 1988 年





技術提携

計測およびカメラに関連する技術の提供

販売提携

光加工機にグローバルな販売網を活用

DMG MORI



- ニコンの計測およびカメラに関連する技術をDMG森精機の工作機械に適用し、高度化を実現
- DMG森精機の販売網を活用し、ニコン光加工機のグローバルな販売を展開

Face-to-Faceミーティングがグローバル開発を加速



開催概要

開催数 第6回

場所 Bielefeld（ドイツ）

参加者 260名
15ワークグループ

成果

- 機種統合や共通化
- CAM/デジタルプログラミングの推進
- 周辺機器（DMQP）の拡充
- デジタルツインの推進
- 自動化の推進

+ EMOに合わせて表彰式を実施



表彰企業

ALGRA S.p.A.	(イタリア)	CKD株式会社	(日本)
Compa S.A.	(ルーマニア)	菱和株式会社	(日本)
FESTO AG & Co. KG (ドイツ)			
Hartmetall-Werkzeugfabrik Paul Horn GmbH (ドイツ)			
CNC-Technik MACK GmbH & Co. KG (ドイツ)			

+ 応募総数60点

+ 今年は先端加工部門を新設



産業部品加工部門：金賞
有限会社穴戸精工
「シリンジ本体（手動式注射器）」



試作・テスト加工部品部門：金賞
京セラ株式会社ファインセラミック事業本部
「セラミック薄厚無軸スクルー」



先端加工部門：AM造形技術賞
タマチ工業株式会社
「SLM500最大造形物」



アカデミック部門：金賞
兵庫県立神戸高等技術専門学院
「ルーローの三角形ねじ」



造形加工部門：金賞
サークルアンドスクエア株式会社
「ハエトリグモ」



DMG MORI 5軸大賞
株式会社長山工業
「ランプホルダー」

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。
これらの将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。
今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。
なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ▶ 為替相場の変動
- ▶ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- ▶ タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- ▶ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ▶ 独禁法等関連する法規制又はその所轄当局による運用の変更